

大学入試センター研究業績 (1999年4月～2000年3月)

A) 研究論文・総説・報告書

- 荒井克弘, アーティキュレーションとしての大学入試, IDE 現代の高等教育, 408, 13-19, 1999.6.
- 荒井克弘, 大阪女学院短期大学の挑戦, カレッジマネジメント, 98, 28-33, 1999.9.
- 荒井克弘, 大学生の「学力低下」問題の実相, 21世紀フォーラム, 71, 政策科学研究所, 32-35, 2000.1.
- 荒井克弘, 戦後大学入試の構造と課題—高等教育の量的拡大と入試の対応, 中島直忠編, 日本・中国 高等教育と入試, 玉川大学出版部, 79-98, 2000.2.
- 荒井克弘・藤井光昭, 韓国の大学入試, 大学入試フォーラム, 22, 93-95, 2000.
- 荒井克弘, 大学入学者の履修歴等の多様化にどう対応するか, 教職研修, 331, 教育開発研究所, 76-77, 2000.3.
- 荒井克弘, アドミッション・ポリシーの現状と課題, IDE 現代の高等教育, 416, 13-19, 2000.3.
- 荒井克弘, プロフィシエンシー評価の総合性, 藤井光昭, 総合試験の国際比較研究, 大学入試センター, 190-197, 2000.3.
- 荒井克弘, SATとACTの改革, 大学入試フォーラム, 22, 74-78, 2000.
- 荒井克弘編, 大学入試センター研究開発部, 共同研究報告書 学生は高校で何を学んでくるか, 2000.3.
- 荒井克弘, 高校教育と大学教育との接続, 荒井克弘編, 学生は高校で何を学んでくるか, 1-23, 2000.
- 荒牧草平, 高校教育課程に関する先行研究の検討, 荒井克弘編, 学生は高校で何を学んでくるか, 25-40, 2000.
- 荒牧草平・山村 滋, 普通科高校における教育課程の「多様化」, 荒井克弘編, 学生は高校で何を学んでくるか, 47-72, 2000.
- 石岡恒憲・亀田雅之, 単語の共起に基づく関連文書検索、算法と検索事例, 応用統計学, 28(2), 107-122, 1999.

石岡恒憲・亀田雅之, [特許出願]「データベース作成装置および関連文書／関連語検索装置, データベース作成方法および関連文書／関連語検索方法ならびに記憶媒体」, 整理番号9903101, 提出日平成11年7月2日, 特願平11-188613, 1999.

石岡恒憲・鈴木規夫・柳井晴夫, アメリカ医科大学入学者選抜試験, 大学入試における総合試験の国際比較研究(研究代表者: 藤井光昭)最終報告書, 106-131, 2000.

石塚智一, 合否入れ替わり率と入研協プロジェクト, 大学入試フォーラム, 22, 3-6, 2000.

石塚智一・菊地賢一, 入学者選抜における試験の効果の評価—合否入替り率を中心に—(第6報), 大学入試研究ジャーナル, 10, 1-6, 2000.

Takiuchi, K., Okada, M., Koizumi, H., Ito, K. and Toyoda T., Exact relations for two-dimensional electron gas spin correlation functions, Physica E: Low-dimensional Systems and Nanostructures, Volume 6, Issue 1-4, February 2000, 810-812, 2000.

Koizumi, H., Ito, K., Takiuchi, K., Okada, M., and Toyoda, T., An Extended Avron-Herbst Transformation for 2-Dimensional Electron Gas, in "SIMILARITY IN DIVERSITY" (Proceedings of The 5th International Workshop on Similarity in Diversity), December 1999, 157-158, 1999.

Okada, M., Takiuchi, K., Ito, K., Koizumi, H., and Toyoda, T., Finite Temperature Generalized Word-Takahashi Relations for a 2-Dimensional Electron Gas, in "SIMILARITY IN DIVERSITY" (Proceedings of The 5th International Workshop on Similarity in Diversity), December 1999, 163-164, 1999.

Takiuchi, K., Okada, M., Koizumi, H., Ito, K., and Toyoda, T., Some Exact Relations for Spin-Correlation Functions for 2-Dimensional Electron Gas, in "SIMILARITY IN DIVERSITY" (Proceedings of The 5th International Workshop on Similarity in Diversity), December 1999, 159-161, 1999.

岩坪秀一, 2.1 岩坪秀一委員による「入試」についての講評, 外部評価報告書—教育理念と実践についての第三者評価—, 信州大学経済学部, 25-28, 2000.3.

磯谷順一・赤津敏夫・岩坪秀一, 図書館情報大学における入学者選抜の分析, 大

- 学入試研究ジャーナル, 10, 1-77, 2000.
- 岩坪秀一・藤井光昭, アメリカ-ETS の SAT I の設問例, 大学入試フォーラム, 22, 96-98, 2000.
- 岩坪秀一, II 評価と改善策の提言 (総合評価), 図書館情報大学入学者選抜に係る外部評価報告書, 12-17, 1999.5.
- 岩坪秀一, III 外部評価委員の専門の観点からの評価, 図書館情報大学入学者選抜に係る外部評価報告書, 18-21, 1999.5.
- 内田照久, 大学入学後の履修科目指導用の情報提供を目的としたプレースメント・テスト-AAP, ASSET, COMPASS の紹介を中心に-, 大学入試フォーラム, 22, 79-88, 2000.
- マキシ J. (内田照久 (訳)), 米国の大学入学試験 ACT アセスメント (AAP) の概要, 大学入試フォーラム, 22, 65-73, (Maxey, J., 1998, Introduction to the ACT Assessment. ACT Inc.), 2000.
- マキシ J. (内田照久 (訳)), 米国の大学入学試験 ACT アセスメント (AAP) の概要, 1997, 98, 99年度文部省科学研究費補助金基盤研究 (B)(2)(国際学術研究)「大学入試における総合試験の国際比較研究-我が国の入試改善に向けて-」(研究代表者: 藤井光昭) 研究成果報告書 (課題番号国09041041), 56-65, 2000.
- 小野 博, バイリンガルになれるかな?, うちの子英語ペラペラになれるかな, 旺文社, 191-216, 1999.
- 小野 博, ユニバーサル期の高校・大学の教育接続-大学入学の構造転換と AO 型入試-, AO 型入学選考の運営と実際, 地域科学研究会, 32-45, 1999.
- 小野 博, 大学教育全体のビジョンの中で AO 入試導入を, ガイドライン (取材), 河合塾 7・8, 4-5, 1999.
- 小野 博, アメリカの AO と日本, ドリコムアイ (取材), 日本ドリコム 9・10, 8-9, 1999.
- 小野 博編, バイリンガルの研究, 大学入試センター, 1-145, 1999.
- 小野 博, 日本の国際化とバイリンガル, バイリンガルの研究, 大学入試センター, 1-28, 1999.
- 小野 博, 英国のバイリンガル教育, バイリンガルの研究, 大学入試センター, 75-86, 1999.
- 小野 博, リッチモンド小学校訪問記, バイリンガルの研究, 大学入試センター,

- 119-124, 1999.
- 小野 博, AO 入試今後の課題と方向, 高校生新聞 (取材), 65, 12, 12, 1999.
- 小野 博編, AO 入試の現状と将来, 大学入試センター, 1-100, 1999.
- 小野 博, 米国のアドミッションズ・オフィスによる入学者選抜制度と日本への応用, AO 入試の現状と将来, 大学入試センター, 1-15, 1999.
- 小野 博他, 座談会「大学入試・センター試験にリスニングテスト導入? 英語 I・OC の授業はどう変わる」, 英語教育別冊, 大修館, 48, 13, 23-45, 2000.
- 小野 博, 大学入学後の教育水準の維持方策, 大学入試研究ジャーナル, 10, 89-94, 2000.
- 小野 博, 大学入学後の教育水準の維持について, 大学入試フォーラム, 22, 99-100, 2000.
- 菊地賢一, 項目反応理論を用いた設問解答率分析図の評価, 大学入試センター研究紀要, 29, 1-8, 1999.
- 菊地賢一, Q20変数変換, Q59入れ替り率, Q96クラスター分析, Q97クラスター分析の手法, 繁榊算男・柳井晴夫・森敏昭編著, Q&A で知る統計データ解析, サイエンス社, 分担執筆, 1999.
- 菊地賢一・前川眞一・柳井晴夫, 合計点への寄与について, 柳井晴夫・前川眞一 (編) 大学入試データの解析 [理論と応用] 第 II-2 章, 現代数学社, 75-87, 分担執筆, 1999.
- 椎名久美子・柳井晴夫・松岡雄治・西園昌久・佐藤淑子, 福岡大学医学部における MCAT (Skills Analysis) 入試データの分析, 柳井・前川 (編), 大学入試データの解析 [理論と応用] 第 III-1 章, 現代数学社, 152-164, 1999.
- Shiina, K. and Suzuki, K., Design of Modified Mental Rotations Test and its Error Analysis, Journal for Geometry and Graphics, Vol.3, No.2, 211-218, 1999.
- 鈴木規夫・内田照久, 大学入試センター試験連続志願者の科目選択-新課程科目導入に伴う影響を中心にして-, 大学入試センター研究紀要, 29, 9-30, 1999.
- 鈴木規夫, 高校教育の多様化と入試改革-高校教員の教育多様化への受けとめ方と入試改革への要望-, 荒井克弘編, 学生は高校で何を学んでくるか, 103-114, 2000.
- 鈴木規夫, 大学の学部系統からみた高校科目履修の実態, 荒井克弘編, 学生は高

- 校で何を学んでくるか, 139-170, 2000.
- 鈴木規夫, フィンランドにおける総合試験について, 大学入試における総合試験の国際比較研究(研究代表者: 藤井光昭)最終報告書, 95-105, 2000.
- Edward Curley (鈴木規夫・柳井晴夫訳), SAT I (ETS) について, 大学入試における総合試験の国際比較研究(研究代表者: 藤井光昭)最終報告書, 33-41, 2000.
- 鈴木規夫・荒井克弘・柳井晴夫, 大学生の学力低下に関する調査結果について, 大学入試フォーラム, 22, 50-56, 2000.
- Edward Curley (鈴木規夫・柳井晴夫訳), SAT I (ETS) について, 大学入試フォーラム, 22, 57-64, 2000.
- 鈴木規夫, 入研協第20回大会テーマ指定討論会特集2, 大学入試研究の動向, 17, 42-46, 2000.
- 林 篤裕, A大学における教育接続の現状, 荒井克弘編, 学生は高校で何を学んでくるか, 191-206, 2000.
- 林 篤裕, B大学における教育接続の現状, 荒井克弘編, 学生は高校で何を学んでくるか, 207-220, 2000.
- 林 篤裕, ETSに滞在して, 大学入試フォーラム, 22, 89-92, 2000.
- 藤井光昭編, コンピュータ支援による入試問題改善方策の開発, 平成10年度科学研究費 基盤研究(A)報告書, 2000.
- 藤井光昭編, 大学入試における総合試験の国際比較研究-わが国の入試改善に向けて, 平成9~11年度科学研究費補助金 基盤研究(B)(2)(国際学術研究)報告書, 2000.
- 藤芳 衛, 障害受験生に対する試験時間延長率の推定に関する実験的研究-テストの解答過程の分析による定量的推定法の開発(視覚障害受験生をモデルとして)-, 筑波大学博士論文(心身障害学), 1-689, 2000.
- 藤芳 衛, 障害受験生に対する試験時間延長率の推定法に関する研究, 大学入試フォーラム, 22, 14-22, 2000.
- 藤芳 衛, 障害を有する受験生に対する共通試験における総合試験方式と科目別試験方式の実施方法に関する比較調査, 大学入試フォーラム, 22, 101-102, 2000.
- 藤芳 衛, 視覚障害者のための情報処理技術の研究動向(視覚障害情報処理技術[1999]), 視覚障害, 166, 48-63, 2000.
- 藤芳 衛, 障害受験生のための大学入試センター試験用適応型コンピュータ・テ

- ストの研究開発, 平成11年度科学研究費補助金 基盤研究(C)(2)研究成果報告書, 大学入試センター, 2000.
- 藤芳 衛, 平成9~11年度特殊教育諸学校の教育課程と大学進学状況に関する調査報告書 共同研究II 大学受験者の学力多様化に対応する入学者選抜方法の検討報告書別冊, 大学入試センター, 2000.
- 藤芳 衛, 座談会-国際学術調査を終えて-, 平成9~11年度 科学研究費補助金 国際学術研究(B)(2)研究成果報告書 大学入試における総合試験の国際比較研究-わが国の入試改善に向けて-, 大学入試センター, 212-213, 2000.
- 前川眞一, 得点調整の方法について, 柳井・前川(編), 大学入試データの解析[理論と応用] 第II-3章, 現代数学社, 88-109, 1999.
- 村上 隆・前川眞一・菊地賢一, 得点調整における公平性の概念, 柳井・前川(編), 大学入試データの解析[理論と応用] 第II-4章, 現代数学社, 110-124, 1999.
- 前川眞一, Q35SASのtype I, II, III, Q73因子寄与の定義, Q84同値モデル, Q95パイプロット, 繁榊算男・柳井晴夫・森敏明編, Q&Aで知る統計データ解析, サイエンス社, 63-69, 146-148, 166-171, 194-197, 1999.
- 前川眞一, ニューラルネットワーク回帰分析のパラメタの初期値の解析的導出 基盤研究(C)(2)報告書, 2000.
- 柳井晴夫・前川眞一(編), 大学入試データの解析[理論と応用], 現代数学社, 1999.
- 繁榊算男・柳井晴夫・森 敏明編, Q&Aで知る統計データ解析, サイエンス社, 1999.
- 緒方裕光・柳井晴夫, 統計学 基礎と応用, 現代数学社, 1999.
- 柳井晴夫・荒井克弘・鈴木規夫, 国公立大学の大学生の学力低下傾向 理系一文系別の分析結果を中心にして, 筑波フォーラム, 55, 28-31, 2000.
- 柳井晴夫, 大学入試データ解析の現状と展望, 柳井・前川(編), 大学入試データの解析[理論と応用] 序章, 現代数学社, 1-18, 1999.
- 柳井晴夫・藤井光昭・鈴木規夫, ドイツ医科大学適性検査について, 大学入試における総合試験の国際比較研究(研究代表者: 藤井光昭)最終報告書, 132-138, 2000.
- 山村 滋・佐藤広志, 教育課程調査の設計と実施, 荒井克弘編, 学生は高校で何を学んでくるか, 41-46, 2000.

山村 滋・荒牧草平, 地方別にみた普通科高校の教育課程, 荒井克弘編, 学生は高校で何を学んでくるか, 73-84, 2000.

山村 滋・佐藤広志, 大学生調査の設計と実施, 荒井克弘編, 学生は高校で何を学んでくるか, 115-118, 2000.

山村 滋, 高校で獲得した能力と大学で求められる能力, 荒井克弘編, 学生は高校で何を学んでくるか, 171-190, 2000.

山村 滋, オーストラリア・クイーンズランド州のクイーンズランド・コア・スキルズ・テスト, 藤井光昭(編), 大学入試における総合試験の国際比較研究-我が国の入試改善に向けて-, 172-189, 2000.

山村 滋, 学校選択の自由化と教育の活性化に関する実証的研究 基盤研究(C)(2) 報告書, 2000.

B) 学会・研究会(講演)

荒井克弘(課題研究;趣旨説明・司会), 大学院の拡充-博士課程の抱える矛盾, 第3回日本高等教育学会要旨集(筑波大学大塚キャンパス), 1999.5.23.

荒井克弘(シンポジウム司会), 21世紀知識社会における大学の役割, 第3回日本高等教育学会シンポジウム(同上), 1999.5.23.

荒井克弘(公開討論会司会), センター試験は何を測っているか-入研協第20回大会, 大学入試研究の動向, 第17号, 国立大学入学者選抜研究連絡協議会, 1-28, 2000.3.

荒井克弘(講演), 高校と大学のアーティキュレーション, 教育資料, 22, 中部大学, 8-36, 1999.6.30.

荒井克弘(講演), 高校と大学の接続, 関西国際大学高等教育セミナー, 1999.7.30.

荒井克弘(講演), 高校教育と大学教育との接続, 国立教育研究所・科学教育センター, 1999.8.20.

荒井克弘(インタビュー), 中等教育多様化の影響, 土木学会誌, 84, 4-8, 1999.

荒井克弘(課題研究指定討論者), 大学入試の教育心理学-学校教育の近未来を考える, 日本教育心理学会(甲南大学), 1999.8.26.

荒井克弘(講演), 高校教育と大学教育との接続, IDE 中国四国支部セミナー(広島大学), 1999.8.25.

荒井克弘(講演), 高校教育と大学教育との接続, 高等教育フォーラム・公開フォーラム「日本の理科教育と大学を考える」(東京大学), 1999.9.18.

荒井克弘・柳井晴夫・鈴木規夫(シンポジウム報告), 学生の学力低下について, 日本行動計量学会シンポジウム, 1999.9.21.

荒井克弘(シンポジウム報告), 科学技術者の養成, 学陽書房 日本の科学技術出版記念シンポジウム, 1999.9.25.

荒井克弘(大学広報セミナー・パネルディスカッション指定討論者), 少子化時代を迎えた入学広報-高等学校からの視点-, 平成11年度大学入学広報セミナー報告書, 大学入試センター, 16-53, 1999.3.

荒井克弘(インタビュー), 「学力低下」問題とは何か, 月刊高校教育, 32, 13, 34-44, 1999.9.

荒井克弘(講演), 高校と大学との接続, 大学教育研究, 神戸大学大学教育研究センター, 1999.10.5.

荒井克弘(インタビュー), 学生の学力問題について, 富士総合, 富士総合研究所, 4-7, 1999.11.

荒井克弘(シンポジウム報告), 大学入試からみた高校と大学との接続, 日本教育行政学会シンポジウム, 1999.10.24.

荒井克弘(講演), 初等中等教育と高等教育との接続, 全国専修学校各種学校連合研修セミナー(仙台).

荒井克弘(講演), 高校教育と大学教育との接続, 金沢大学, 1999.10.12.

荒井克弘(司会・分担報告), 高校教育課程の多様化, 高等教育フォーラム・シンポジウム 日本の教育と大学を考える, 1999.11.14.

荒井克弘(講演), 高校教育と大学教育との接続, 東京国際大学, 1999.12.8.

荒井克弘(インタビュー), AO入試の課題と今後の展望, 月刊高校教育, 32, 17, 20-28, 1999.12.

荒井克弘(報告), 日本の大学入試システム, 日韓共同シンポジウム(大学入試センター・韓国教育評価院), 1999.12.9.

荒井克弘(講演), 高校教育と大学教育との接続, 愛媛大学, 1999.12.13.

荒井克弘(講演), 高校教育と大学教育の接続, IDE セミナー報告書-学部教育再考-, 民主教育協会, 56-59, 1999.8.25.

荒井克弘(研究報告), 学生の学力について, IDE 研究フォーラム, 1999.12.18.

荒井克弘(インタビュー), 21世紀の学校制度はどうあるべきか, 知の翼, 59, 日能研通信教育部, 2-5, 2000.1.

荒井克弘・鈴木規夫・山村滋・林篤裕・荒牧草平・山田文康・佐藤広志, 高校教

- 育課程と科目履修の現状, 日本の理科教育と大学教育を考えるシンポジウム, 1999.
- 荒牧草平・山村滋・佐藤広志・荒井克弘, 高等学校教育課程の多様化ー普通科における変化と大学との接続, 日本教育社会学会, 1999.
- 石岡恒憲・清水留三郎, College Handbook 1998年版から観察されるアメリカにおける入学者選抜方法の特徴ー選抜基準の統計解析ー, 国立大学入学者選抜研究連絡協議会第20回大会(東京大学), 1999.
- 石岡恒憲・亀田雅之, 単語の共起に基づく関連文書検索とその周辺, 日本行動計量学会第27回大会, 247-248, 1999.
- 石岡恒憲, 単語の共起に基づく関連文書検索、算法と検索事例, 東京大学統計学(工学部・経済学部)セミナー, 1999.
- 石岡恒憲, LSIに基づく文書/単語の分類, 文部省学術情報センター技術交流会, 1999.
- 石塚智一, 大学入試センターにおける項目分析, コンピュータ支援による入試問題改善方策の開発 第6回研究会, 1999.
- 石塚智一, 大学入試センター試験データの分析について, 大学入試に関する日韓シンポジウム, 1999.
- 石塚智一・菊地賢一, 入学者選抜における試験の効果の評価ー合否入替り率を中心にー(第6報), 国立大学入学者選抜研究連絡協議会第20回大会, 1999.
- Iwatsubo, S., On The National Centre Test in Japan from the Viewpoint of Test Construction, UCLES (University of Cambridge Local Examinations Syndicate), Cambridge, UK, 27 August 1999.
- 岩坪秀一, 日本語試験データの統計解析法について, 海外技術者研修協会東京研修センター, 1999.10.22.
- 岩坪秀一, これからの大学教育と大学入試, 第26回関東地区高等学校進路指導研究協議大会(茨城県ひたちなか市), 1999.11.19.
- 岩坪秀一, 客観式多肢選択方式によるテストによって測れる学力について, 高知工科大学入試委員会, 2000.2.25.
- 内田照久・林篤裕・岩坪秀一, 平成10年度大学入試センター試験における地歴・理科A科目, および国語Iの受験動向調査ー実施初年度と2年度目の比較ー, 国立大学入学者選抜研究連絡協議会第20回大会研究発表予稿集, 1-6, 東京大学, 1999.6.

- 内田照久, 音声の発話速度が話者の性格印象に与える影響, 日本教育心理学会第41回総会発表論文集, 432, 兵庫教育大学・甲南女子大学, 1999.8.
- 内田照久, 音声の発話速度が主観的ピッチ感に与える影響, 日本心理学会第63回大会発表論文集, 353, 中京大学, 1999.9.
- 都築誉史・内田照久・行廣隆次・久野雅樹・都築和代, 先行する文脈中の格助詞が多義動詞からの意味的アクセスに及ぼす影響(2), 日本心理学会第63回大会発表論文集, 673, 中京大学, 1999.9.
- 都築誉史・佐久間尚子・久野雅樹・内田照久・齋藤洋典, 単語認知研究における音韻, 形態, 意味情報をめぐる諸問題[ワークショップ], 日本心理学会第63回大会発表論文集, 57, 中京大学, 1999.9.
- 小野 博他, ラウンド・テーブル「外国語学習における言語環境等の影響について」, 第20回異文化間教育学会予稿集, 108-109, 鳴門教育大学(鳴門市), 1999.5.
- 小野 博, 大学入学後の教育水準の維持, 国立大学入学者選抜協議会第20回大会研究発表予稿集, 65-70, 1999.6.
- 小野 博, シンポジウム“Bilingualism in Japanese Context”, AILA(世界応用言語学会)資料, 1-12, 早稲田大学, 1999.8.
- 小野 博, 話速変換方式の日本語教育への応用, 第2回日本語教育とコンピュータ国際会議資料, 1-6, トロント大学, 1999.8.
- 小野 博, 基調講演「これからの小学校から大学までの英語教育」, 中部LLA学会, 中部学院大学(関市), 1999.10.
- 小野 博, 今こそ日本に英語教育政策を!, 日本総合政策学会全国大会資料, 1-11, 水戸短期大学(水戸市), 1999.11.
- 小野 博, 基調講演「大学生の日本語・英語力」, 日本放送芸術学会(関西支部)日本比較文化学会(中国・四国支部)共催支部大会基調講演資料, 1-14, 高知大学(高知市), 1999.12.
- 小野 博, 特別講演「21世紀の日本におけるバイリンガル教育」, 沖縄英語教育学会資料, 1-16, 沖縄国際大学(宜野湾市), 2000.2.
- 小野 博, AO入試について, 高知大学(高知市), 1999.4.
- 小野 博, 日本の国際化と言語教育, 恵比寿社会保健福祉センター(東京都), 1999.4.
- 小野 博, 欧米及び日本のAO入試の実情について, 武庫川女子大学(西宮市),

- 1999.6.
- 小野 博, 本当の国際化って何だろう, 地球市民のつどい基調講演, 長崎市ぶりっくホール (長崎市), 1999.7.
- 小野 博, 英米のAOによる入試の現状と日本への応用, 鹿児島経済大学 (鹿児島市), 1999.7.
- 小野 博, バイリンガル・子どもの言語発達, 文部省外国人子女等指導者講習会, 国立オリンピック記念青少年センター (東京都), 1999.8.
- 小野 博, 海外子女と帰国子女のバイリンガル, 加州日本語学園協会 (Los Angeles, USA), 1999.9.
- 小野 博, 海外子女の言語問題, 国立天文台ハワイ観測所 (ヒロ市, USA), 1999.8.
- 小野 博, 話速変換方式の日本語・英語教育への応用, 英語・日本語教育へのコンピュータの利用に関する研究会, 武庫川女子大学 (西宮市), 1999.10.
- 小野 博, 言語教育としての日本語教育, 神高教42次教育研究集会記念講演, 湘南高校 (藤沢市), 1999.10.
- 小野 博, 日本の国際化と言語教育 (日本語を学ぼう), 横浜国立大学教育人間科学部公開講座, 横浜国立大学 (横浜市), 1999.10.
- 小野 博, 日本人のバイリンガル, 海外の生活と教育を考える会特別講演会, 国際文化フォーラム (東京都), 1999.12.
- 小野 博他, シンポジウム AO入試の現状と将来, こまばエミナース (東京都), 1999.12.
- 小野 博, 21世紀の日本におけるバイリンガル教育, SLA研究会, 千里国際学院 (大阪府), 2000.1.
- 小野 博, AO入試の現状について, 琉球大学 (那覇市), 2000.2.
- 小野 博, AO入試について, 名桜大学 (名護市), 2000.2.
- 小野 博, Teaching Japanese as a second language to school-aged children in and out of Japan, The Center for the Teaching of Japanese Language and Culture University of Alberta (Edmonton, Canada), 2000.2.
- 小野 博, 海外在住・帰国子女の日本語・英語力とバイリンガル, エドモントン日本語学校 (Edmonton, Canada), 2000.2.
- 小野 博, ワークショップ「日本語とのバイリンガル」, University of Birmingham (Birmingham, England), 2000.2.

- 小野 博, 海外子女と帰国子女のバイリンガル, Japanese Educational Resource Center (Los Angeles, USA), 2000.2.
- 小野 博, ここから始まる国際化, 英語教育, 日本語教育とコミュニケーション日本語研究会, 新潟市東地区公民館大講堂 (新潟市), 2000.2.
- 小野 博, AO入試の現状, 日本工業大学 (埼玉県), 2000.2.
- 小野 博, 今後の日本の教育, 天津日本人学校 (天津市, 中国), 2000.3.
- 小野 博, AO入試の現状と将来, 活水女子大学 (長崎市), 2000.3.
- 菊地賢一, 得点分布を用いたテスト項目の評価方法について, 日本統計学会第67回大会, 1999.
- 菊地賢一・前川真一, Webサーバーを用いたコンピュータ適応型テストシステムの開発, 日本行動計量学会第27回大会, 1999.
- 嶋野英彦, 日本の大学におけるAO入試の実状とその問題点 (司会), 大学入試センターシンポジウム「AO入試の現状と将来」, こまばエミナース, 1999.12.22.
- 嶋野英彦, 大学入試の動向 (講演), 常磐学園職員研修会, 常磐学園, 2000.2.19.
- 鈴木規夫, 小論文・総合試験等実施大学に関する調査結果について, 国立大学入学者選抜研究連絡協議会第20回大会, 1999.
- 鈴木規夫・柳井晴夫, 問題の解答の分析について (1), コンピュータ支援による入試問題改善方策の開発 第5回研究会, 1999.
- 鈴木規夫・柳井晴夫, 総合試験に関する調査計画について, 大学入学者選抜資料としての総合試験の開発的研究 第2回研究会, 1999.
- 内山巖雄・村山留美子・広瀬弘忠・中畝菜穂子・石塚智一・土田昭司, 環境リスクレベルの認知についての調査1, 日本リスク研究学会第12回研究発表会, 1999.
- 村山留美子・内山巖雄・佐塚宏美・広瀬弘忠・中畝菜穂子・石塚智一・土田昭司, 環境リスクレベルの認知についての調査2, 日本リスク研究学会第12回研究発表会, 1999.
- 中畝菜穂子・石塚智一・村山留美子・内山巖雄・広瀬弘忠・佐塚宏美・土田昭司, 環境リスクレベルの認知についての調査3, 日本リスク研究学会第12回研究発表会, 1999.
- 林 篤裕・Kikumi. K. Tatsuoka, Rule Space Modelとニューラルネットワークの比較, 第27回日本行動計量学会大会発表論文抄録集, 31-32, 1999.9.

藤芳 衛・藤原啓司・藤井亮輔, 視覚障害受験生の「あはき試験」の試験時間の適切性の検討, 日本特殊教育学会第37回大会発表論文集, 12, 1999.

澤崎陽彦・山口雄仁・藤芳 衛・石田透, 現行日本語点字記号の問題点ー高校教科書における文字種と文字飾りの分析ー, 日本特殊教育学会第37回大会発表論文集, 5, 1999.

前川眞一, ニューラルネットワークを用いた回帰分析の初期値の導出, 日本行動計量学会第27回大会発表, 1999.

前川眞一, 回帰分析とニューラルネットワーク, 第2回日本行動計量学会春の合宿セミナー (大阪大学), 1999.

前川眞一, データ解析のための線形代数入門 (初級), 第3回日本行動計量学会春の合宿セミナー (愛知学院大学), 2000.

柳井晴夫 (講演), 学力低下に関する調査結果について, 入研協関東大会 (茨城大学), 1999.

柳井晴夫 (企画・司会), 大学入試の教育心理学, 日本教育心理学会第41回総会, 1999.

柳井晴夫 (企画・司会), 学生の学力低下について, 第27回日本行動計量学会, 1999.

柳井晴夫 (司会), 総合試験をめぐって, 入研協第20回大会テーマ指定討論会, 1999.

柳井晴夫, 多変量解析とは何かー私ならこう教えるー, 第3回日本行動計量学会春の合宿セミナー (愛知学院大学), 2000.

Huzii, M., Yanai, H., Suzuki, N. and Shirahata, S., Multivariate statistical analysis of Japanese entrance examination data, using dichotomous items of mathematics, The 52nd session of the International Statistical Institute, Helsinki, 1999.